

ふるさと歴史散歩

〔第66回〕 道隆寺⑨

府中町の北部地域には、古代官衙の国府（石井城）および古代山陽道に設置された駅館跡である下岡田遺跡（城ヶ丘）があり、都市計画街路「大須・上岡田線」の工事に先立って、発見された道隆寺下遺跡が国府や駅館に係るものなのか、それともこの二つとは関係のない全く別のものなのか見極める必要があった。

府中町にあった国府は平坦な土地が狭くて方四町しかとれない。国府の行政機能の中心部には国司が政務を掌る殿舎があったはずで、石井城に国庁屋敷の地名が残っていることから、調査は行われていないがその周辺にあった可能性が高い。

そして、安芸国と中央との連絡文書の受理・作成・保管に従事する公文所や税所、田所、調所、出納所などの実務を担当する「所」と呼ばれる多くの部局があった。政務関連の主要な部局は中心部に、官吏を養成する国学や国庁で

使役する小舎人の監督の部局、小舎人所や官人の居住区域などは中心から離れた地点にあったと推定されるが、すでに住宅が広がっているため発掘調査ができなかった。

一方、道隆寺下遺跡の試掘で発見された古瓦（軒平瓦の破片）は下岡田遺跡出土のものに似ている。しかし、駅館関連の施設としては距離的に遠すぎる。最も可能性が高いのは道隆寺縁起

にある奈良時代

にあったと伝えられる道隆寺廃寺跡に係る可能性があった。

唐に留学した弘法大師により密教が伝えられて、金剛峰寺、延暦寺、神護寺、室生寺などのように伽藍を丘陵や山地傾斜面に建立する、いわゆる山地伽藍が盛んに造営され

た。本道や金堂などの主要な堂宇は道隆寺の現在地付近に存在していたと推定されるが、僧房や庫裡、納経所、回廊、門などの付属する施設は南側傾斜地のどこかにあったと考えられていた。

したがって、これらのことを明らかにできる可能性を持つ道隆寺下遺跡を発掘調査することは、不明であった府中町の古代史の一頁を明確にするために大変意義があった。

府中町文化財

保護審議会会長

横田 禎昭



道隆寺下遺跡の発掘風景



正しいごみ出しにご協力を

府中町環境センター ☎ 286-3266



ごみの 特別収集

午前8時30分 までにごみステーションに出してください。

5/4 (月・祝)	北部	普通ごみ（月・木曜日収集地区）
	南部	収集はしません
5/5 (火・祝)	北部	埋立ごみ・有害物（第1回目火曜日収集地区） ペットボトル・紙パック・白色トレイ（第1回目火曜日収集地区） ※有価物は収集しません
	南部	普通ごみ（火・金曜日収集地区）
5/6 (水・振替休日)	北部	収集はしません
	南部	埋立ごみ・有害物（第1回目水曜日収集地区） ペットボトル・紙パック・白色トレイ（第1回目水曜日収集地区） ※有価物は収集しません

※環境センターへのごみの持ち込みは受け付けていません。



家庭ごみなどの持ち込み

ゴールデンウィーク前後の期間中は、環境センターへのごみの持ち込みが多く、大混雑が予測されます。あらかじめ、正しく分別をして持ち込んでください。

受付時間 午前9時～11時30分
午後1時～3時30分



平成21年度 家庭ごみの正しい出し方 配布場所

●役場（住民課・環境課） ●鹿籠出張所 ●環境センター ●府中公民館 ●南公民館 ●福寿館 ●ふちゅう情報プラザつばき館（イオンモール広島府中ソレイユ内） ●くすのきプラザ